

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は3月22日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類は前週から減少もはっ酵乳は増加に～春休みに向け継続的に消費喚起を～」

- ・3/4週の牛乳類の販売個数は、前週(2/26週)と比較して4品目すべてのカテゴリーで大きく減少した。記録的な暖冬となった2月から一転して、3月は平年より寒い日が続いたためと推察される。地域別に牛乳類の販売個数を見ると、1/1を除き、年明け以降初めてすべての地域で前年割れとなった。特に、信越地域では90%を下回った。
- ・飲用需給が落ち込んだまま春休み期間に突入すると、工場の稼働や生乳輸送に不測の事態が生じた場合、処理不可能乳が発生する懸念がある。こうした事態を防ぐため、酪農乳業界は一丸となって消費拡大対策や配乳調整に取り組む必要がある。
- ・家庭用バターの販売単価は、12月以降上昇傾向で推移していたが2月中旬をピークにやや下落し、その後3週間はほぼ横ばいで推移している。
- ・はっ酵乳の販売個数は、いずれのカテゴリーも前年と比べて下回っているものの、3週連続で前週から増加した。3月中旬以降は、スギ花粉の飛散がピークとなる時期を迎える。花粉症対策の効果を訴求しているヨーグルトもあるため、春先に向けて消費者の関心が集まることを期待したい。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供: 2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値): インタージェSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(3/4週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 94.1%、成分調整牛乳: 82.0%、加工乳: 同97.6%、乳飲料: 同95.9%。

牛乳類トータルでは同93.6%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は87.8%。

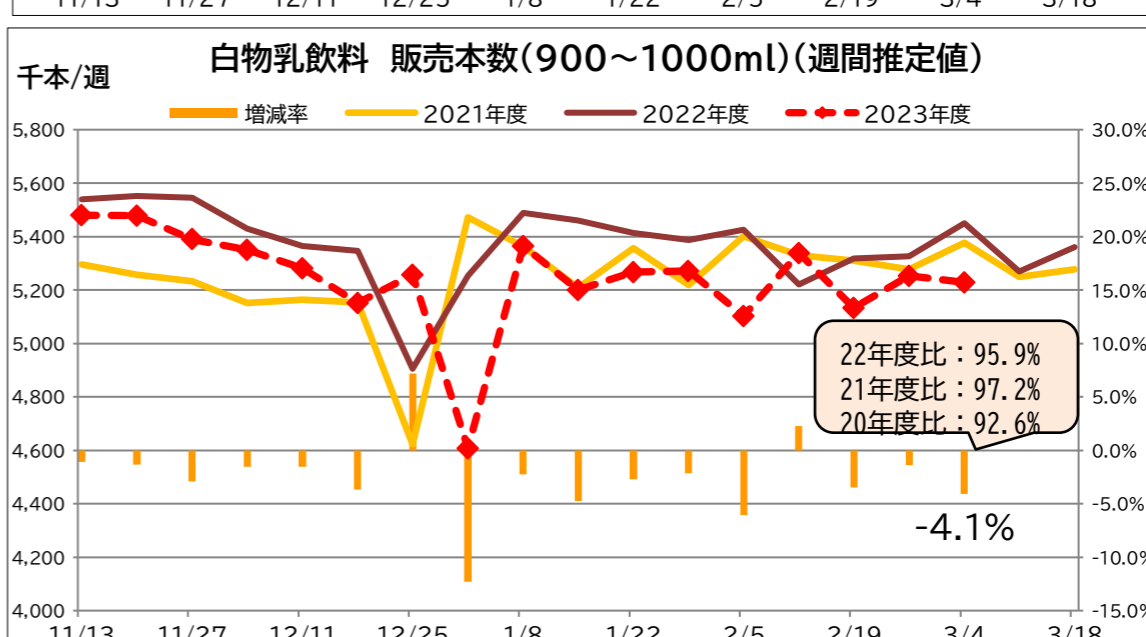
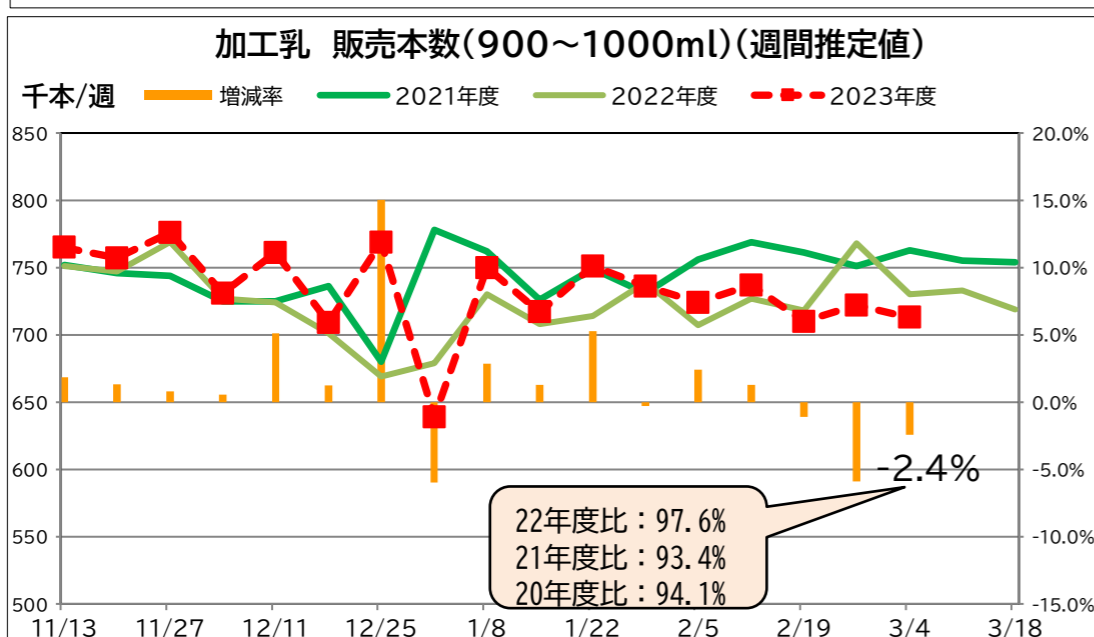
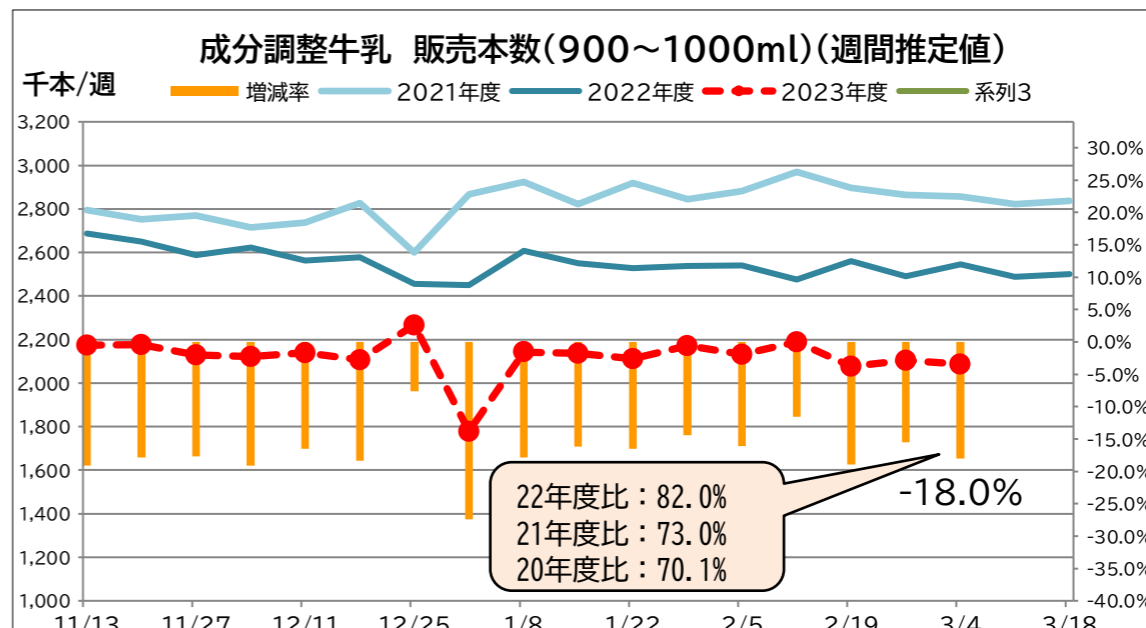
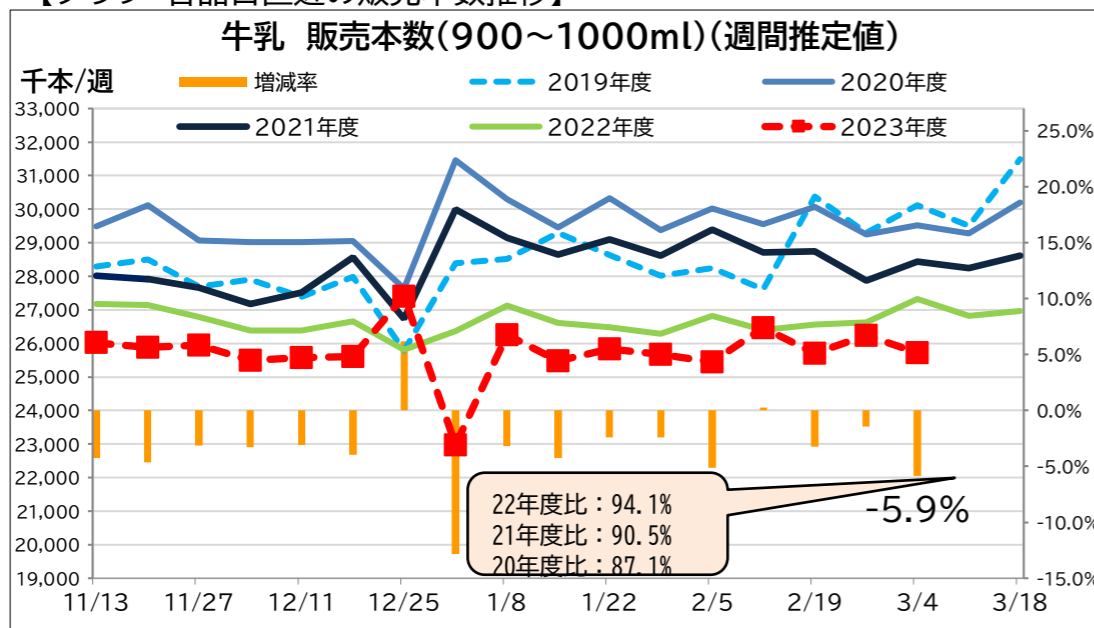
・販売単価は、牛乳: 225.5円、成分調整牛乳: 207.8円、加工乳: 97.6円、乳飲料: 95.9円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	1.15-	1.22-	1.29-	2.5-	2.12-	2.19-	2.26-	3.4-	24.3.4- 22.10.24 価格差	24.3.4- 23.3.20 価格差	24.3.4- 23.7.24 価格差					
		販売個数	販売個数前年比	販売個数	販売個数前年比	販売個数	販売個数前年比	販売個数	販売個数前年比	販売個数	販売個数前年比	販売個数	販売個数前年比				
トータル	販売個数	33,536	94.9	33,965	96.7	33,845	96.8	33,408	94.1	34,726	99.7	33,618	95.6	34,322	97.5	33,751	93.6
	販売単価	216.6	216.6	216.7	216.7	216.5	216.5	216.7	216.5	216.5	216.6	216.6	216.6	216.2	216.2	216.2	216.2
	販売個数前年比	94.9	96.7	96.8	94.1	99.7	95.6	97.5	93.6	33.0	18.1	15.7					
牛乳	販売個数	25,481	95.8	25,836	97.6	25,666	97.6	25,450	94.9	26,461	100.3	25,698	96.8	26,243	98.5	25,724	94.1
	販売単価	226.1	226.1	226.1	226.1	226.0	226.0	226.0	226.0	225.7	225.8	225.8	225.3	225.3	225.5	225.5	225.5
	販売個数前年比	95.8	97.6	97.6	94.9	100.3	96.8	98.5	94.1	35.2	18.9	17.7					
成分調整牛乳	販売個数	2,137	83.8	2,111	83.5	2,172	85.5	2,132	83.9	2,190	88.4	2,076	81.1	2,104	84.5	2,086	82.0
	販売単価	208.0	208.0	208.5	208.5	207.4	207.4	207.7	207.7	208.0	208.8	207.9	207.8	207.9	207.8	207.8	207.8
	販売個数前年比	83.8	83.5	85.5	83.9	88.4	81.1	84.5	82.0	34.1	19.2	14.6					
加工乳	販売個数	717	101.3	751	105.3	736	99.6	724	102.4	737	101.3	710	98.9	722	94.1	713	97.6
	販売単価	218.3	218.3	217.9	217.9	219.0	219.0	218.2	218.2	220.5	220.0	220.1	219.0	220.1	219.0	219.0	219.0
	販売個数前年比	101.3	105.3	99.6	102.4	101.3	98.9	94.1	97.6	28.1	17.8	7.2					
乳飲料	販売個数	5,200	95.2	5,267	97.3	5,271	97.8	5,103	94.0	5,339	102.3	5,133	96.5	5,253	98.6	5,228	95.9
	販売単価	173.4	173.4	173.7	173.7	173.4	173.4	174.0	174.0	173.8	173.5	173.5	173.2	173.2	173.5	173.5	173.5
	販売個数前年比	95.2	97.3	97.8	94.0	102.3	96.5	98.6	95.9	23.8	14.0	9.3					

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



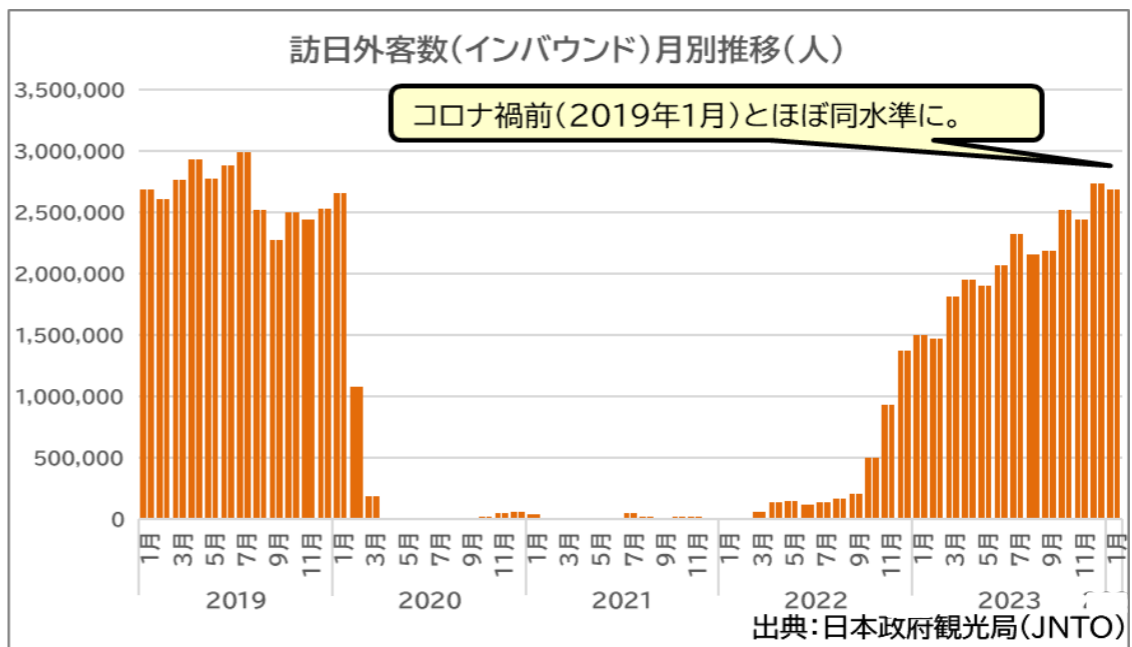
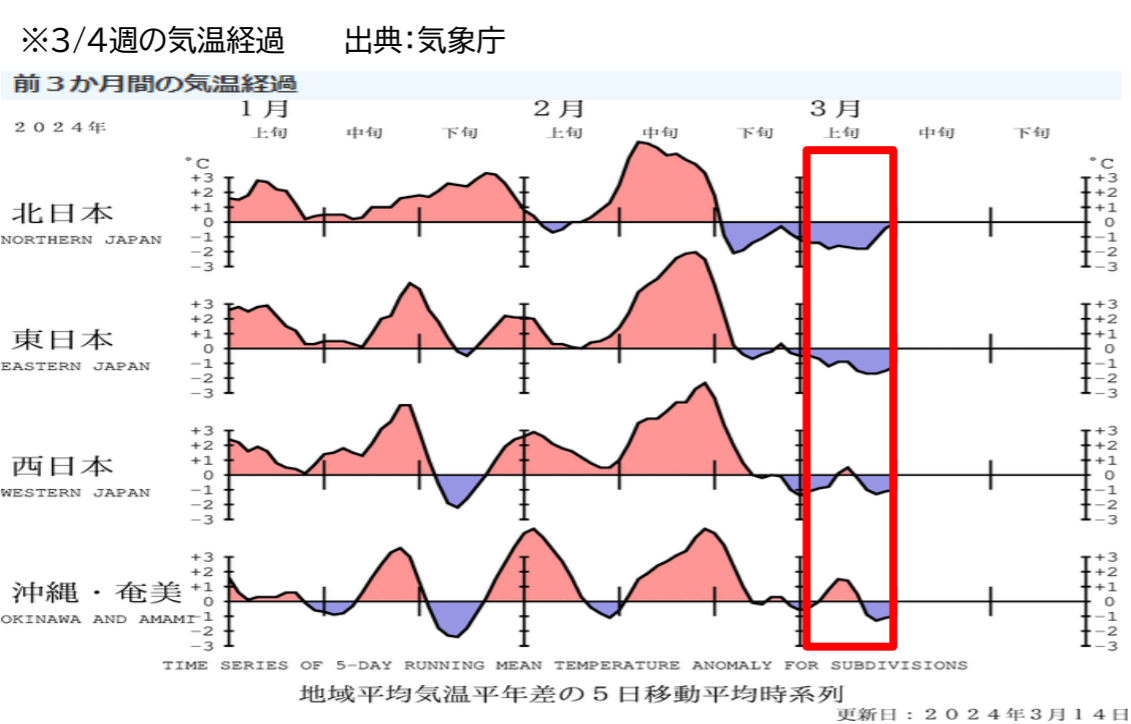
【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】
 (1)直近の動向(表②参照)
 直近(3/4週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。
 (2)販売個数について、前週(2/26週)よりも全ての品目で増加した。前年同期比は、すべての品目で100%以下となったが、ドリンクタイプと大容量タイプは差を縮小、個食タイプは差を拡大した。(3品目合計前年同期比:90%以上)。
 ※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績 (千個)

品目	1.15-	1.22-	1.29-	2.5-	2.12-	2.19-	2.26-	3.4-
ドリンクタイプ	↓	↘	↓	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	→	↘	↘	↘

- ↓ : 前年比90%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↙ : 前年比105%以上110%未満
- ↑ : 前年比110%以上120%未満
- ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」